



# 統計スポット情報

No 38

12.5.31

福井県総務部情報政策課

## 小売業の商店数、販売額ともに減少！！

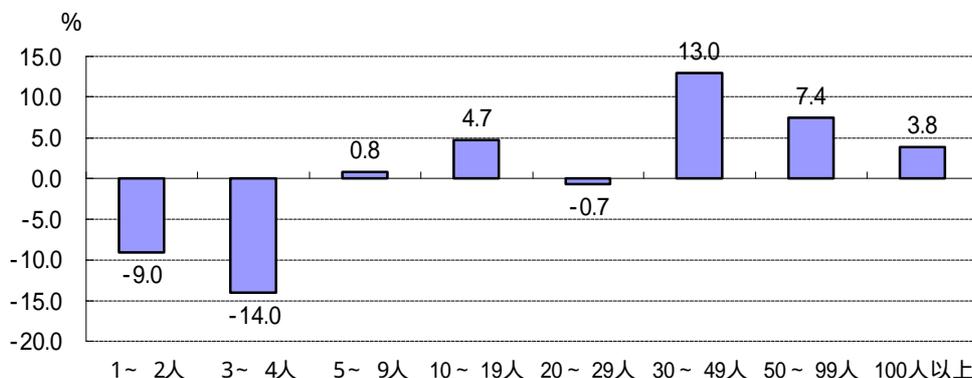
今回は、平成11年商業統計調査より、福井県の商業の動向をみてみましょう。

### 商店数

平成11年7月1日現在の小売業の商店数は11,646店で、前回調査（平成9年6月1日）に比べて8.8%減少しました。

商店の規模別の前回比をみると、3人～4人規模が14.0%減、1人～2人規模が9.0%減と小規模商店が減少していますが、30人～49人規模が13.0%増加するなど規模の大きい商店が増加しています。

図1 従業者規模別の商店数の前回比



### 年間販売額

小売業の年間販売額（平成10年4月1日～平成11年3月31日）は、9,810億円で、前回調査に比べて9.6%減少しました。

産業分類別に前回比をみると、飲食料品小売業は、2.0%減と小幅な減少でしたが、家具・じゅう器・家庭用機械器具小売業が17.5%減、自動車・自転車小売業が16.1%減と大幅に減少しました。（図2）

図2 産業分類別の年間販売額の前回比

